

南城市一般廃棄物処理基本計画 資料編



## < 目 次 >

1. 南城市の概要 .....	(資- 1)
(1) 南城市の自然条件 .....	(資- 1)
(2) 南城市の社会条件 .....	(資- 4)
2. 関係法令 .....	(資- 8)
(1) 循環型社会の形成の推進に係る法令 .....	(資- 8)
(2) 環境保全に係る関係法令 .....	(資-32)
(3) 廃棄物処理施設設置等に係る関係法令 .....	(資-51)
3. 沖縄県内の一般廃棄物処理状況 .....	(資-52)
(1) ごみ処理状況 .....	(資-52)
(2) し尿及び浄化槽汚泥処理状況 .....	(資-54)
(3) 沖縄県内の一般廃棄物等処理施設整備状況 .....	(資-58)
4. 不法投棄の現状と取り組み .....	(資-64)
(1) 不法投棄の現状 .....	(資-64)
(2) 不法投棄防止への取り組み .....	(資-69)
5. 用語集 .....	(資-73)
6. 南城市廃棄物減量等推進審議会委員名簿及び審議経過 .....	(資-79)



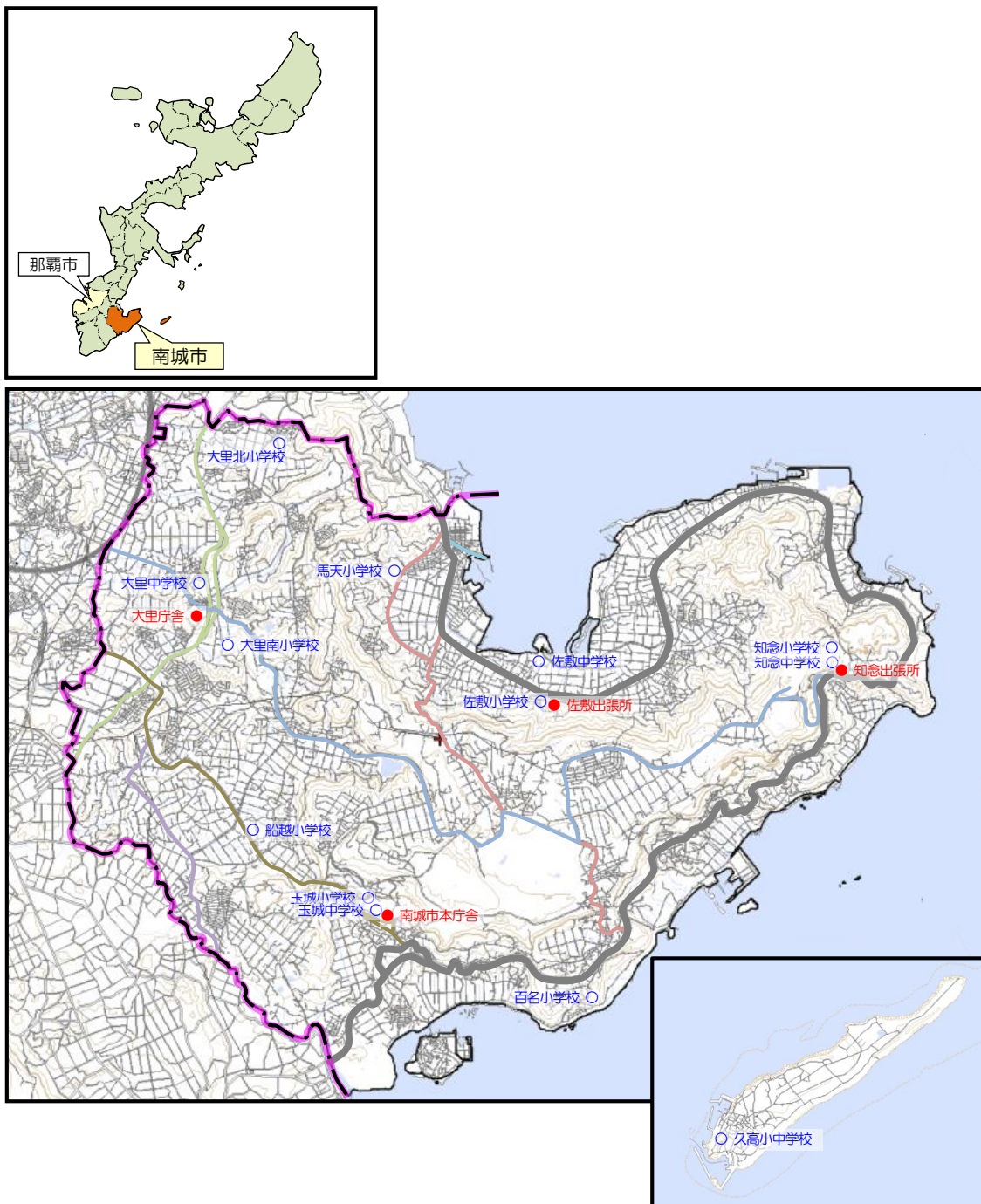
# 1. 南城市の概要

## (1) 南城市の自然条件

### ① 南城市の位置

南城市は沖縄本島南部の太平洋に面して位置し、県都那覇市から南東へ約 12km に位置している。

市境は、北は与那原町、西は南風原町、八重瀬町に囲まれており、面積は約 49.7km<sup>2</sup>である。

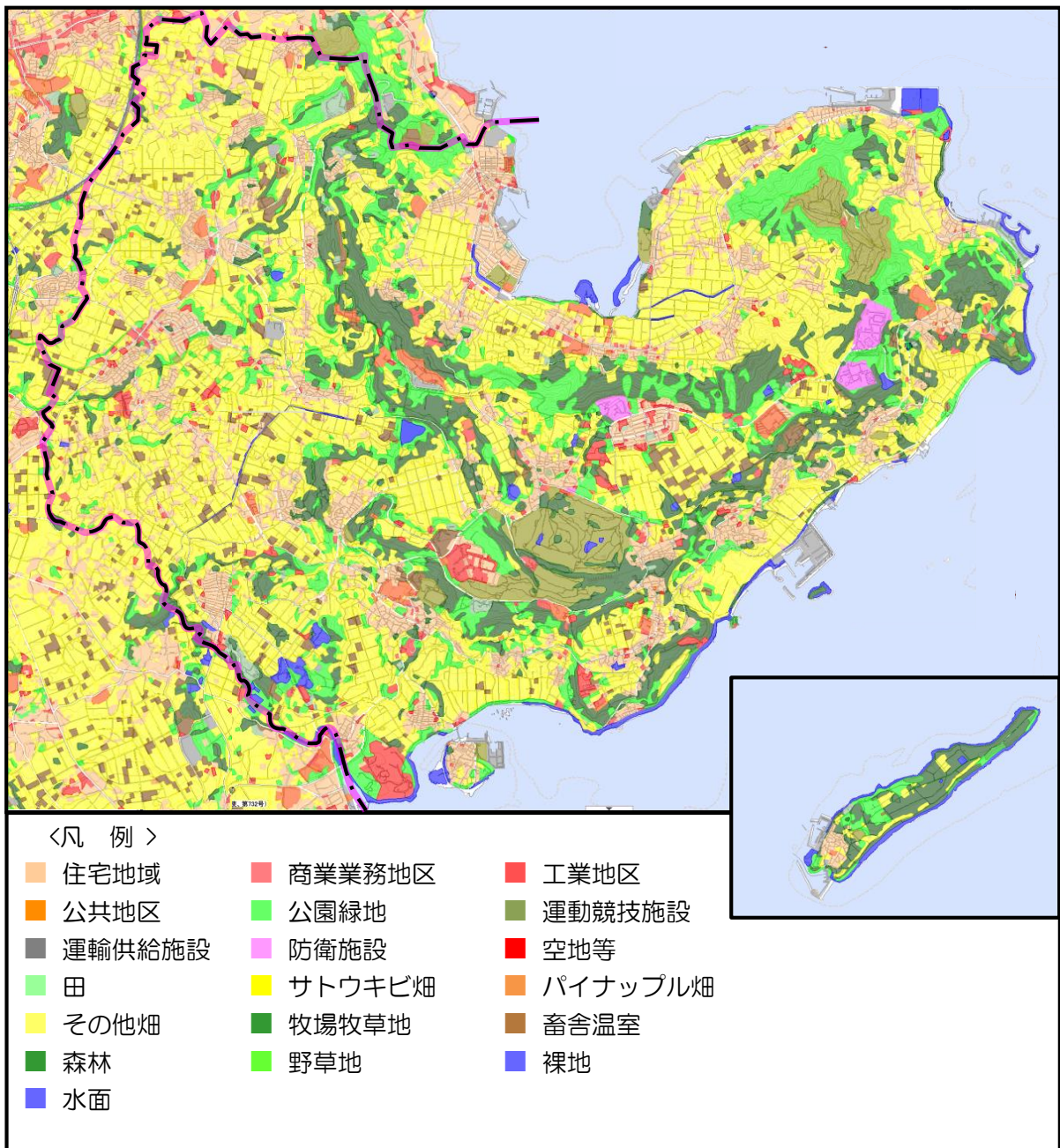


資料：「沖縄県地図情報システム」沖縄県 (<http://gis.pref.okinawa.jp/pref-okinawa/top/>)

図 1.1 南城市の位置図

② 南城市の土地利用現況

南城市の土地利用現況を以下に示す。



資料：「沖縄県地図情報システム」沖縄県 (<http://gis.pref.okinawa.jp/pref-okinawa/top/>)

図 1.2 南城市の土地利用現況図

③ 南城市地域の気象状況

南城市の気象状況について、平均的な気候の状態を示す指標である「平年値」に基づいて以下に述べる。なお、この平年値は沖縄気象台のアメダス観測所（南城市玉城字系数）の観測データに基づくものである。

気温の平年値は、12.8℃から30.5℃の範囲内にあり、1年を通して温暖な気候と言える。

降水量を月ごとの平年値で見ると、年間を通して100mmを超えており、梅雨時期の5～6月と台風の接近が多くなる9月には降水量が200mmを超えている。

表 1.1 南城市地域の気象状況（1981年から2010年までの南城市系数観測所における平年値）

月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
気 温 ( $^{\circ}$ C)	最高	18.3	18.6	20.5	22.9	25.4	27.9	30.5	30.4	29.4	26.7	23.4	20.0	24.5
	最低	12.8	12.9	14.6	17.1	19.9	23.0	24.9	24.6	23.5	21.1	18.1	14.6	18.9
	平均	15.2	15.4	17.2	19.6	22.2	25.0	27.1	26.9	25.7	23.2	20.2	16.8	21.2
降水量 (mm)		111.7	134.2	166.8	171.0	241.2	253.3	131.9	180.0	208.0	141.1	113.7	119.4	1,972.1
風速 (m/s)		5.9	5.8	5.5	5.2	4.9	4.6	4.5	5.2	5.4	6.0	6.2	6.0	5.4
日照時間 <sup>(注)</sup> (h)		97.6	93.0	101.2	109.2	124.7	134.8	210.1	191.3	169.9	160.8	120.6	122.7	1,633.3

(注) 日照時間については、1986年から2010年までの平年値

資料：気象庁ホームページ (<http://www.jma.go.jp/jma/>)

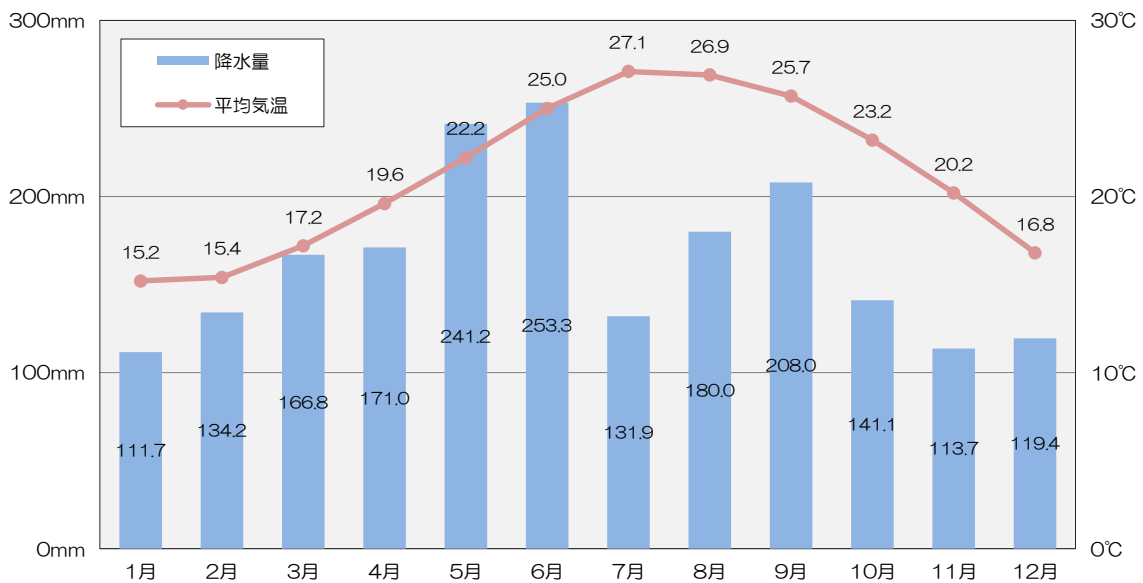


図 1.3 南城市地域の気象状況（1981年から2010年までの南城市系数観測所における平年値）



## (2) 南城市の社会条件

### ① 南城市の人口

南城市の平成 17 年年度～平成 25 年度の人口及び世帯数の推移を以下に示す。  
市の人口は増加傾向にあり、平成 25 年度には 41,762 人となっている。

表 1.2 南城市の人口及び世帯数の推移 (各年共 3 月末現在)

年 度	住民登録人口の推移			総世帯数 (世帯)	1世帯当り人員 (人/世帯)	人口増加率 (%)
	総人口 (人)	男子 (人)	女子 (人)			
平成 17 年度	40,738	20,503	20,235	13,245	3.1	—
平成 18 年度	40,637	20,451	20,186	13,492	3.0	0.998
平成 19 年度	40,422	20,303	20,119	13,626	3.0	0.995
平成 20 年度	40,615	20,417	20,198	13,909	2.9	1.005
平成 21 年度	40,746	20,519	20,227	14,164	2.9	1.003
平成 22 年度	40,811	20,592	20,219	14,421	2.8	1.002
平成 23 年度	41,010	20,734	20,276	14,725	2.8	1.005
平成 24 年度	41,299	20,824	20,475	15,015	2.8	1.007
平成 25 年度	41,762	21,067	20,695	15,364	2.7	1.011

(注) 南城市の総人口は本編の値と異なる。

資料：「南城市人口統計」南城市 (<http://www.city.nanjo.okinawa.jp/>)

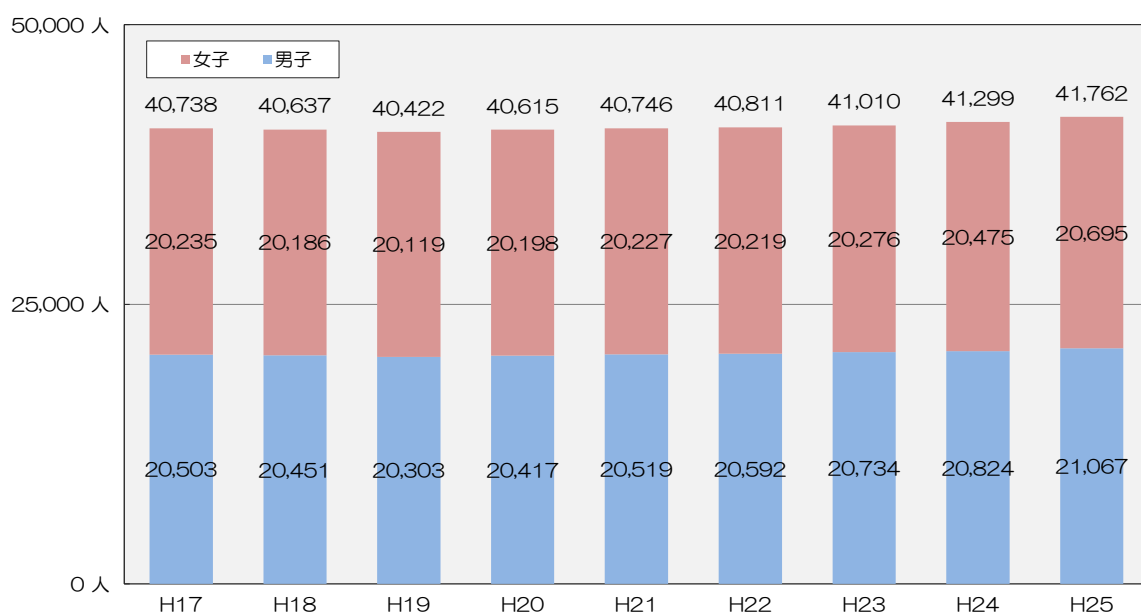


図 1.4 南城市の人口の推移



② 南城市の産業別就業者数

南城市の平成 2 年～平成 22 年の産業別就業者数及び構成比の推移を以下に示す。

産業別就業者数の構成比は、平成 2 年の調査以降第 1 次産業及び第 2 次産業については減少傾向にあり、第 3 次産業については増加傾向がみられる。また、平成 17 年度の調査以降はその他の産業が増加傾向にある。

表 1.3 南城市の産業別就業者数及びその構成比の推移

年度別		区分				総 数
		第 1 次産業	第 2 次産業	第 3 次産業	その他 <sup>※1</sup>	
平成 2 年	就業者数 (人)	2,796	3,429	9,533	6	15,764
	構 成 比 (%)	17.7%	21.8%	60.5%	0.0%	100%
平成 7 年	就業者数 (人)	2,383	3,582	10,573	12	16,550
	構 成 比 (%)	14.4%	21.6%	63.9%	0.1%	100%
平成 12 年	就業者数 (人)	2,051	3,663	11,271	29	17,014
	構 成 比 (%)	12.0%	21.5%	66.3%	0.2%	100%
平成 17 年	就業者数 (人)	2,131	3,315	11,634	100	17,180
	構 成 比 (%)	12.4%	19.3%	67.7%	0.6%	100%
平成 22 年	就業者数 (人)	1,942	3,042	11,860	381	17,225
	構 成 比 (%)	11.3%	17.7%	68.9%	2.2%	100%

※1：「その他」は分類不能の産業。

資料：総務省統計局ホームページ (<http://www.stat.go.jp/>)

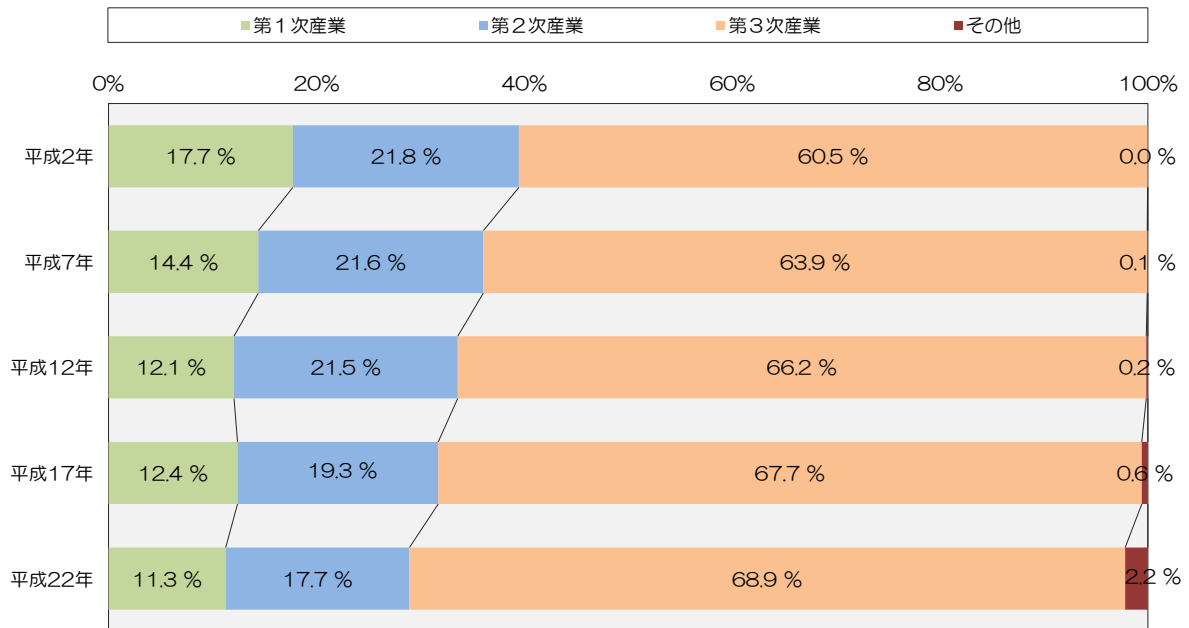


図 1.5 南城市の産業別就業者の構成比の推移

③ 南城市の主要道路

本市には、国道が 1 路線、主要地方道が 4 路線、一般県道が 6 路線整備されている。

表 1.4 南城市の主要道路

道路種類	路線名	総延長 (m)	重用 (m)	未共用 (m)	実延長 (m)	簡易含 舗装率 (%)	改良済 延長 (m)	未改良 延長 (m)
国道	国道 331 号	20,831	0	0	20,831	100	20,831	0
主要地方道	糸満与那原線	4,865	0	0	4,865	100	4,722	143
	糸満与那原線 (旧)	1,420	0	0	1,420	100	60	1,360
	南風原知念線	13,095	26	0	13,069	100	13,069	0
	南風原知念線 (旧)	749	0	0	749	100	749	0
一般県道	県道 17 号線	3,008	0	0	3,008	100	3,008	0
	県道 48 号線	5,648	26	0	5,622	100	5,622	0
	県道 48 号線 (旧)	764	0	0	764	100	0	764
	佐敷玉城線	7,198	1,032	0	6,166	100	6,166	0
	佐敷玉城線 (旧)	319	0	0	319	100	319	0
	県道 138 号線	386	0	0	386	100	386	0

資料：「道路施設現況調査（平成 22 年度）」沖縄県土木建築部

④ 南城市の重要港湾及び地方港湾

本市にかかる重要港湾及び地方港湾を以下に示す。

表 1.5 南城市の重要港湾及び地方港湾（平成 26.4.1 現在）

港湾種類	港湾名	地区	施設名	数量 (m)	最大対象船舶 (トン数)
重要港湾	中城湾港	南城市 馬天	岸壁 (-4.5m) 1 バース	60	500 G/T
			物揚場 (-3.0m)	170	100 G/T
			物揚場 (-2.0m)	100	30 G/T
			船揚場 (-1.0m)	75	—
		南城市 仲伊保	物揚場 (-2.0m)	100	5 G/T
			船揚場	50	—
南城市 安座真	物揚場 (-2.5m)	70	50 G/T		
	物揚場 (-2.0m)	50	30 G/T		
	船揚場	50	—		
	浮棧橋 (-2.5m)	1 基	20 G/T		
地方港湾	徳仁港	南城市 知念	物揚場 (-2.5m)	40	50 G/T
			物揚場 (-2.0m)	90	30 G/T
			船揚場	30	—
			浮棧橋	1 基	20 G/T

資料：「土木建築部要覧（平成 26 年度）」沖縄県土木建築部

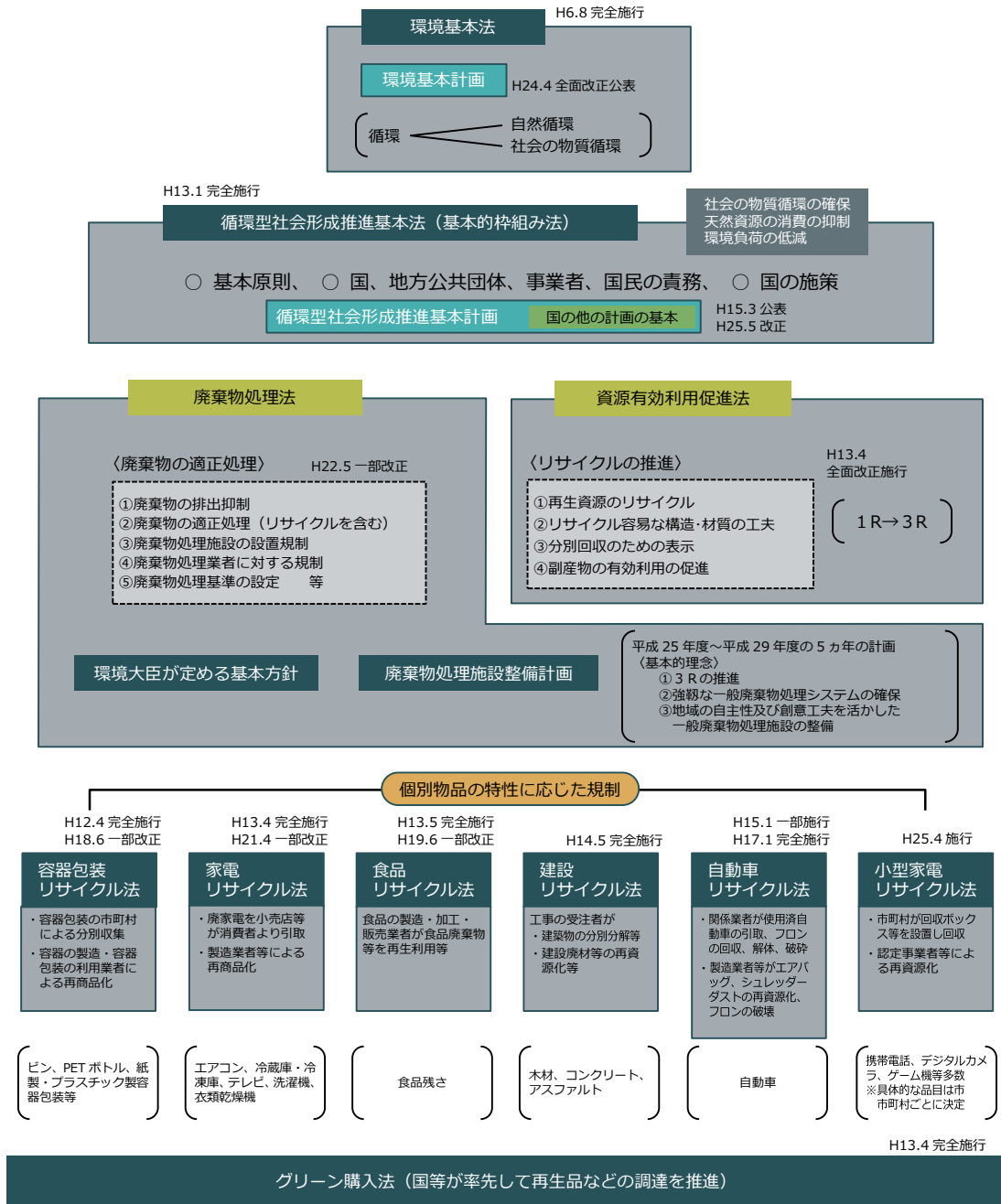


図 1.6 南城市の主要道路位置図

## 2. 関係法令

### (1) 循環型社会の形成の推進に係る法令

循環型社会の形成を推進するため、以下に示す法令に基づき、各種施策が実施されている。



※「環境白書／循環型社会白書／生物多様性白書（平成23年度版）」（環境省）を基に一部変更を行っている。  
資料：「環境白書／循環型社会白書／生物多様性白書（平成23年版）」環境省

図2.1 循環型社会の形成の推進に係る法令